

●安全上のご注意	P1
●本体名称	P2
●カメラユニットの外し方	P3
●本体の端子台	P4
●基本接続	P5
●ディップスイッチ	P6
●プロトコル設定	P7
●カメラアドレス設定	P8
●リモコン	P9
●OSDメニュー	
【CAMERA SETUP P1】	
1 : ID Set (カメラID)	P10
2 : OSD Display (画面表示)	P10
3 : Back Light (逆行補正)	P10
4 : Shutter speed (シャッタースピード)	P10
5 : BLC level (逆行補正のレベル)	P10
6 : White balance (ホワイトバランス)	P10
7 : Focus mode (ピント調整)	P10
【CAMERA SETUP P2】	
8 : Zoom Max Limit (最大ズーム値)	P11
9 : DSS Control (デジタルスローシャッター)	P11
10 : WDR on off (ワイドダイナミックレンジ)	P11
11 : WDR Level (ワイドダイナミックレンジレベル)	P11
12 : DAY&NIGHT (デイナイト)	P11
13 : PRESET SET & RUN PAGE (プリセット設定)	P12
14 : TRASE SET PAGE (トレイス設定)	P15
【CAMERA SETUP P3】	
15 : ALARM CH ON/OFF PAGE (アラームチャンネル)	P16
16 : ALARM PRESET SET PAGE (アラームプリセット)	P17
17 : Select Alarm (アラーム選択)	P17
18 : Motion on/off (モーション)	P17
19 : MOTION DETECTION SET (モーション設定)	P18
20 : PRIVACY ZONE SET PAGE (プライバシー画面設定)	P19
【CAMERA SETUP P4】	
21 : Auto Tilt move (オートチルト)	P20
22 : Smart Pantilt (スマートパンチルト)	P20
23 : Manual P/T Speed (パンチルトスピード)	P20
24 : Language (言語)	P20
25 : FACTORY RESET (設定の初期化)	P20
●本製品の仕様	P21

## 安全上のご注意

### 警告

- 煙が出ていたり、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キャビネットを破損した場合はすぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないで下さい。交通事故の原因になります。
- 航空機内で使用するとき、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

### 設置するとき

- 風呂、シャワー室など、多湿になる場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花瓶・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因になります。
- 閉め切った自動車内・ストープなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
- 本製品を動作させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

### 注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストープのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となる場合があります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になる場合があります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

### ACアダプターについて

- ACアダプターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- ACアダプターの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- ACアダプターの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。
- 通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは、指定のものを使用してください。指定以外のACアダプター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは本機以外の用途に使用しないでください。
- ACアダプターの電源はコンセントの奥までに差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

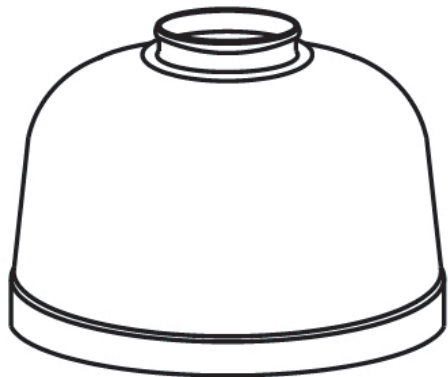
### バッテリーについて

- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にして下さい。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショートし、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

### 免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

※本製品に該当しない内容も含まれることがあります



●上部カバー  
カメラ本体が入るパーツです  
電源・データ・映像ケーブルを接続します



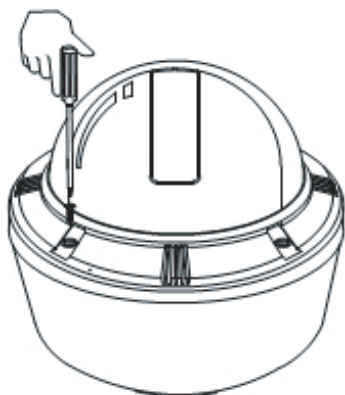
●カメラユニット  
本製品のカメラ部・ローテーター部になります



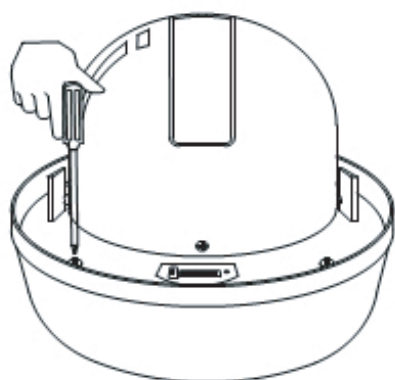
●下部カバー  
カメラユニットのカバーです  
汚れやすい場所では、こまめに掃除をして下さい  
汚れが付着していると、ピント調整が正常に働かないことがあります

## カメラユニットの外し方

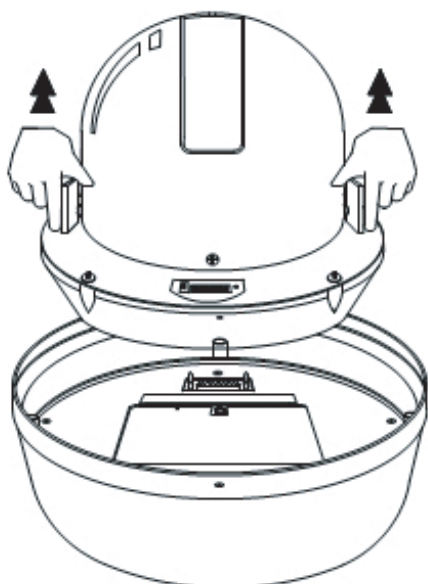
カメラユニットを外す際には下記の手順で行ってください



下部カバーのネジ（4個）を外します。そのままカバーを引っ張ると下部カバーが外れます。  
※4個のネジは落下防止ネジなので、完全には外れません。



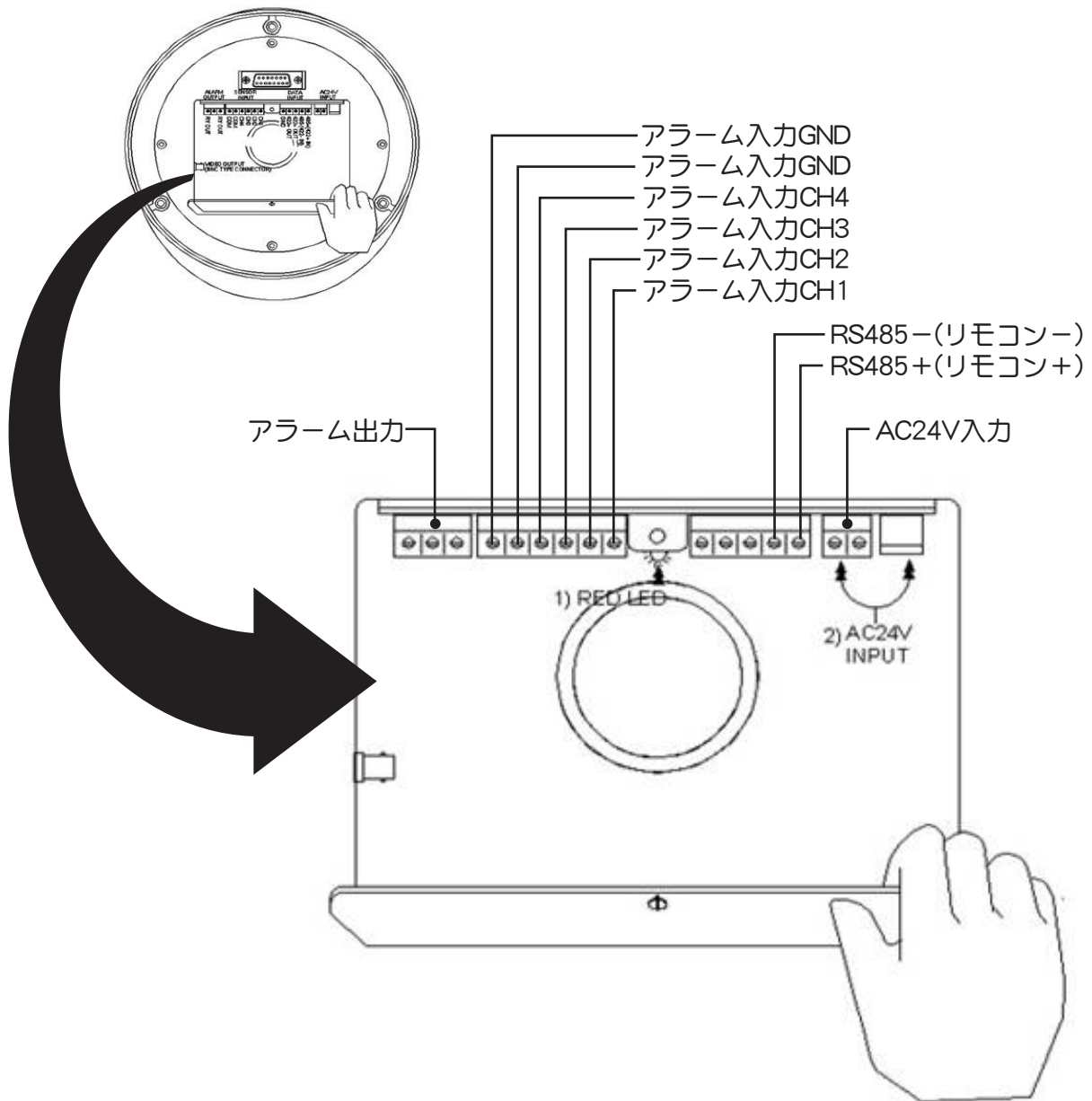
カメラユニットのネジ（3個）を外します。  
※3個のネジは落下防止ネジなので、完全には外れません。



カメラユニットの両端にを図の様に持ち、軽く引っ張ると下部カバーからカメラユニットが外れます。外れない場合は、カメラユニットのネジ3個が完全に外れているかを、ご確認ください。

## 本体の端子台

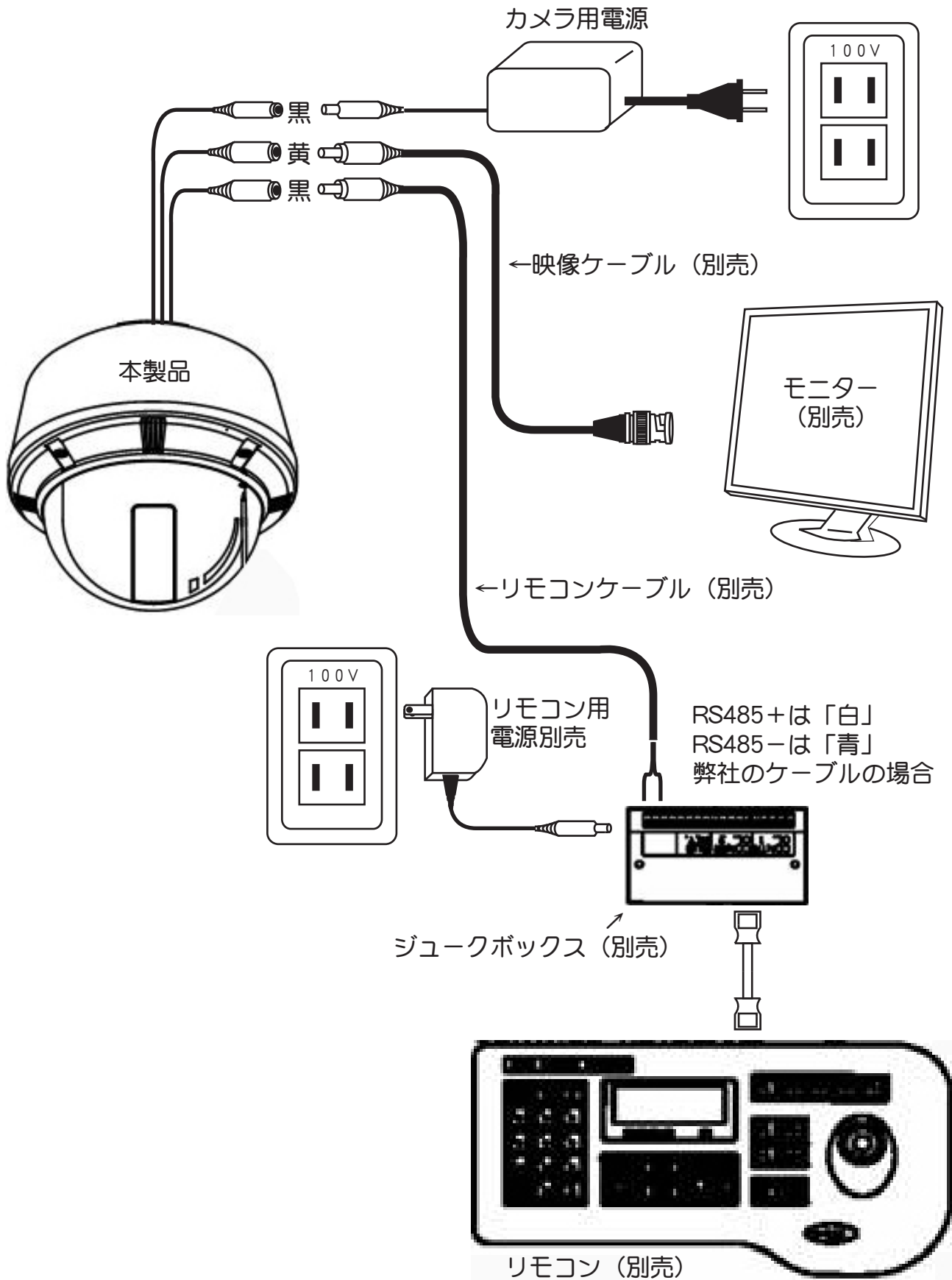
※工場出荷時は、映像・リモコン・電源のラインは接続してあります。アラームや配線を入れ替える場合以外は、開かないで下さい。  
下部カバーの内部を図の様に開くと、端子台が配置されています。



※映像のコネクター（BNC端子）には信号は入ってありません。  
※端子台には結線する場合は、必ずネジを最後まで止めてください。  
※端子台に結線する際は、ショートしないように十分気をつけてください。

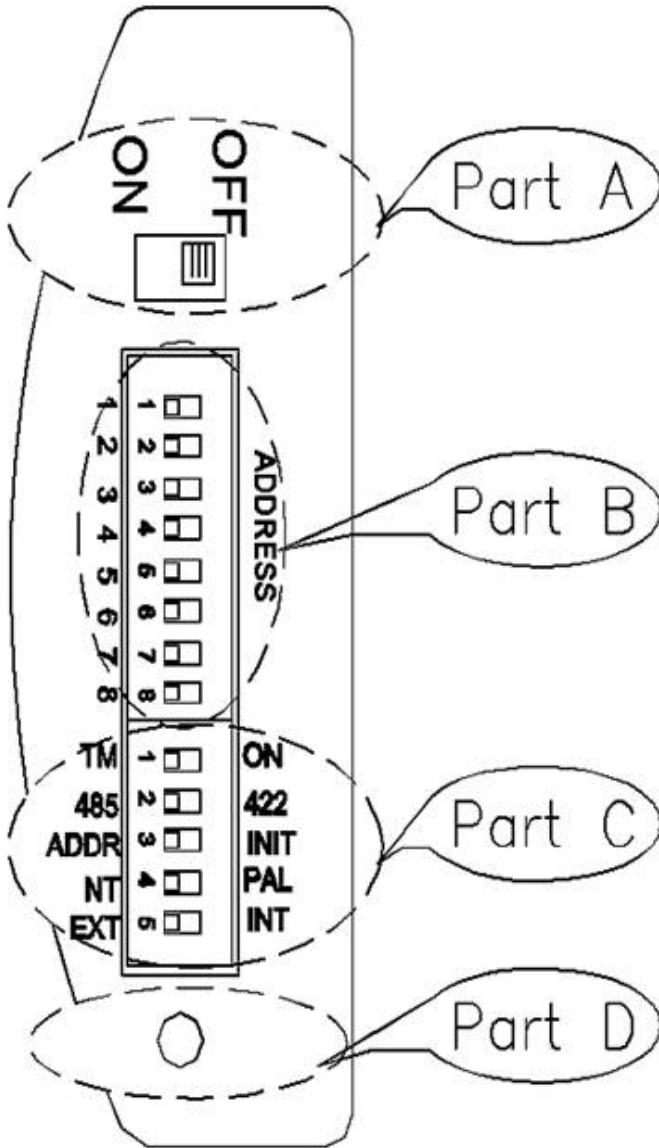
## 基本接続

下図は、「CONT-255(リモコン)」と接続する場合の1つの例です



## ディップスイッチ

本製品のディップスイッチで、カメラアドレス・プロトコルを設定します。  
下図はディップスイッチの各機能です



●パートA  
カメラ本体の電源スイッチです  
※ディップスイッチを設定する場合は、必ず「OFF」にして下さい

●パートB  
カメラアドレス・プロトコルの設定を行います。

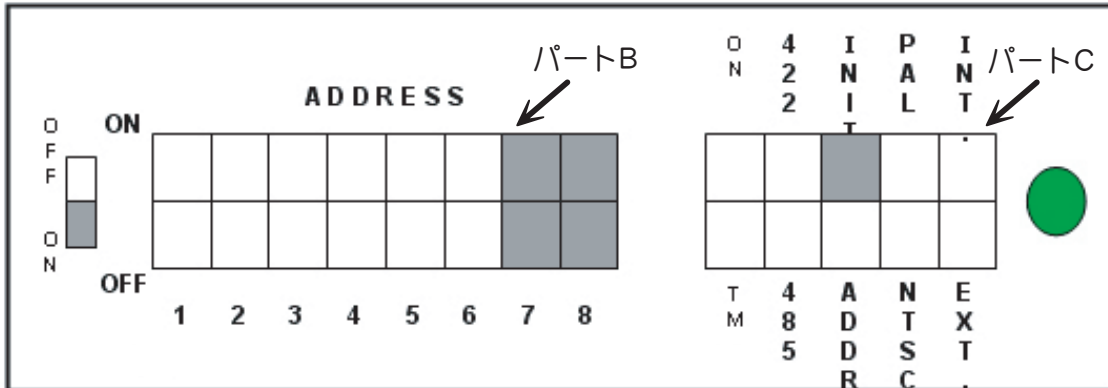
●パートC  
パートBとの組み合わせで、カメラアドレス・プロトコルを設定します

●パートD  
リモコンより通信があると、赤と緑のLEDが点滅します

## プロトコル設定

プロトコルは、接続する制御機器と同じボードレートにする必要がございます。設定は方法は下記の様にして下さい。

- ①カメラの電源が「OFF」になっているかご確認下さい。
- ②下図を参照し、パートCを「INIT」にセットします。



PROTOCOL	パートB				パートC
	SW 1	SW 2	SW 7	SW 8	SW 'INIT→ADDR'
WTW1 (9600 bps)	OFF	OFF	OFF	OFF	INIT
P-P (9600 bps)	ON	OFF	OFF	OFF	INIT
P-P (4800 bps)	ON	OFF	OFF	ON	INIT
P-P (2400 bps)	ON	OFF	ON	OFF	INIT
P-D (4800 bps)	OFF	ON	OFF	ON	INIT
P-D (2400 bps)	OFF	ON	ON	OFF	INIT
AD (RS-422)	ON	ON	OFF	ON	INIT

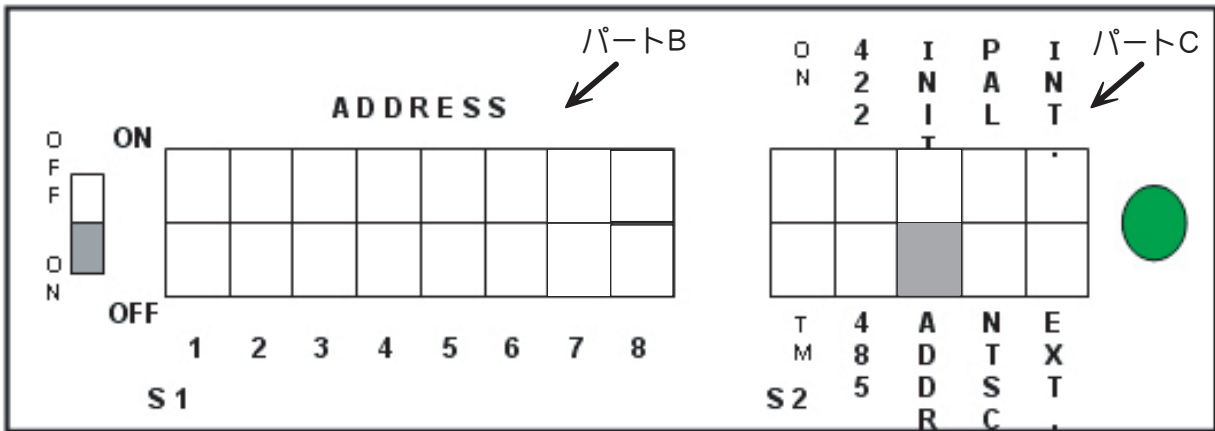
- ③上図の表を参照し、設定したいプロトコルのスイッチ（パートB）を設定します
- ④カメラの電源を「ON」にすると、リセットされます。  
100%になり、パーセンテージの表示が消えたのを確認してから再度電源を「OFF」にします。



## カメラアドレス設定

カメラアドレスは、接続する制御機器とアドレスにする必要がございます。設定方法は下記の様にして下さい。

- ①前ページでプロトコルの設定が完了したら、再度カメラの電源を「OFF」にします
- ②下図を参照し、パートCを「ADDR」にセットします。

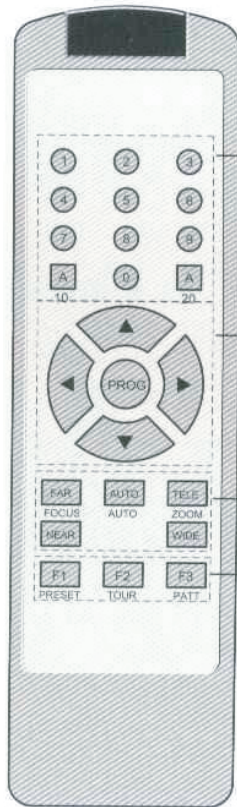


- ③下図の表を参照し、設定したいカメラアドレス（パートB）を設定します

RXN DEC	DIP SWITCHER(HEX)							RXN DEC	DIP SWITCHER(HEX)						
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	34	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	35	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	36	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
5	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	37	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
6	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	38	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
8	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	40	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
9	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	41	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	42	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	43	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	44	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
13	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	45	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
14	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	46	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
15	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	47	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	48	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
17	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	49	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
18	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	50	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
19	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	51	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
20	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	52	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF

- ④カメラアドレス（パートC）を設定したら、本製品を再起動してください
- ⑤正常に設定が完了すると、通常画面が表示されます

本製品は、赤外線リモコン：RM-29や、キーボード型リモコン：CONT-255 で制御可能です。本誌の内容は、RM-29・CONT-255を使用した場合を基本としておりますので、使用するリモコンにより、内容・ボタンの名前などが異なる場合がございます。



●チャンネルボタン：チャンネルを指定します

●上下左右ボタン：カメラを上下左右に移動させます

●TELE：ズーム

●WIDE：ズームアウト

●AUTO：本製品には対応しません

●FAR (F/Fボタン)：ピント調整をします

●NEAR (F/Nボタン)：ピントを調整します

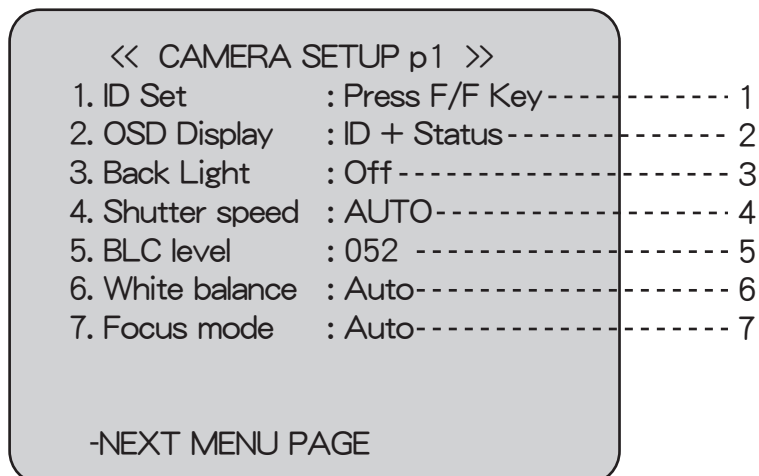
●F1：プリセットNo.→F1ボタン で指定プリセットNo.に移動します  
※プリセットの設定が必要です

●F2・F3：本製品には対応しません

接続してあるリモコンでメニューを表示させます。リモコン操作は各取扱説明書を参照して下さい。

- CONT-255の場合：設定したいカメラとリモコンをペアリングし、1→MENU
- RM-29の場合：PROGボタンを2秒以上押し続ける

## ◀ CAMERA SETUP P1 ▶



### 【1：ID Set】

FOCUS-FAR (F/F) ボタンで、設定画面に入ります。文字の選択は、上下左右ボタンで、文字送りはZOOMとWIDEで行います。IDを設定したらF/Fボタンで決定で、FOCUS-NEAR (F/N) ボタンでメニューを終了します

### 【2：OSD Display】

画面表示のON/OFFを設定します。左右のボタンで切替えて下さい

- ID：カメラタイトル
- Status：設定状態

### 【3：Back Light】

逆光補正のON/OFFを設定します。左右のボタンで切替えて下さい

### 【4：Shutter speed】

本製品はAUTOのみの設定となります

### 【5：BLC level】

左右のボタンでレベル設定して下さい。レベルを上げると、手前の対象物が明るくなります ※逆光補正 (③Back Light) がONの場合のみ設定できます。

### 【6：White balance】

ホワイトバランスを設定します。左右のボタンで切替えて下さい

- Auto：自動で最適なホワイトバランスを設定します
- Indoor：室内設置に最適なホワイトバランスを設定します
- Outdoor：屋外設置に最適なホワイトバランスを設定します

### 【7：Focus mode】

フォーカスの設定をします。左右のボタンで切替えて下さい

- Auto：自動で調整します
- Manual：リモコンのF/FボタンとF/Nボタンで調整します

## ◀ CAMERA SETUP P2 ▶

◀ CAMERA SETUP p2 ▶		
8. Zoom MAX Limit	: ×46-----	8
9. DSS Control	: 16fields-----	9
10. WDR On Off	: Off-----	10
11. WDR Level	: 100-----	11
12. DAY&NIGHT	: Auto-LOW-----	12
13. PRESET SET & RUN PAGE	-----	13
14. TRACE SET PAGE	-----	14
-PREV MENU PAGE		
-NEXT MENU PAGE		

## 【8 : Zoom MAX Limit】

ズーム最大値を左右ボタンで設定します。23～235倍。

## 【9 : DSS Control】

デジタルスローシャッターを設定します。左右のボタンで設定して下さい。

数値を高くするほど暗い場所でも見やすくなりますが、映像がコマ送りの様になります。

※ナイトモード時には作動しません

## 【10 : WDR on off】

ワイドダイナミックレンジのMANUAL/OFF/AUTOを設定します。左右のボタンで切替えて下さい。「MANUAL」に設定すると、機能がONの状態になります。

## 【11 : WDR Level】

WDR機能のレベルを調整します。左右のボタンで数値を設定して下さい。数値を高くするほど、WDR機能が強く表示されます。

※WDRが「MANUAL」に設定してある場合のみ有効。

## 【12 : DAY&amp;NIGHT】

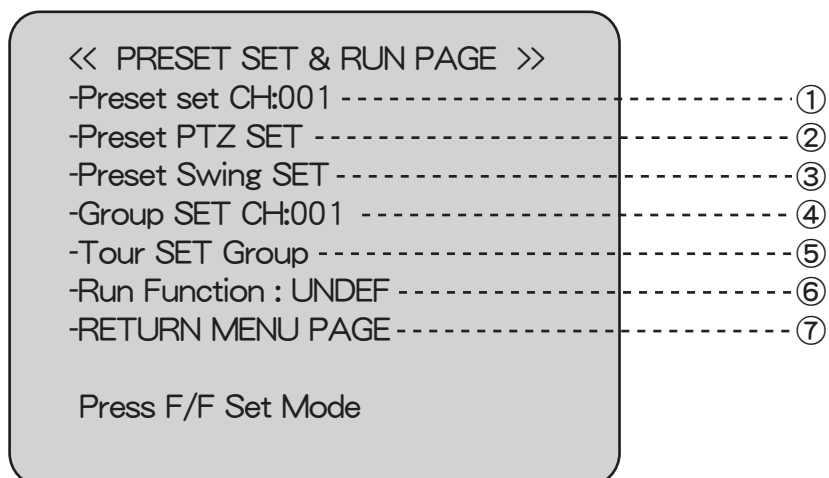
暗さを感知してナイトモード（白黒高感度）に切り替わります。左右のボタンでレベル設定して下さい。

※ナイトモード時には「DSS」機能は作動しません。

## ◀ CAMERA SETUP P2 ▶

### 【13 : PRESET SET & RUN PAGE】

プリセット機能を設定します。左右のボタンで下記メニューに入ります

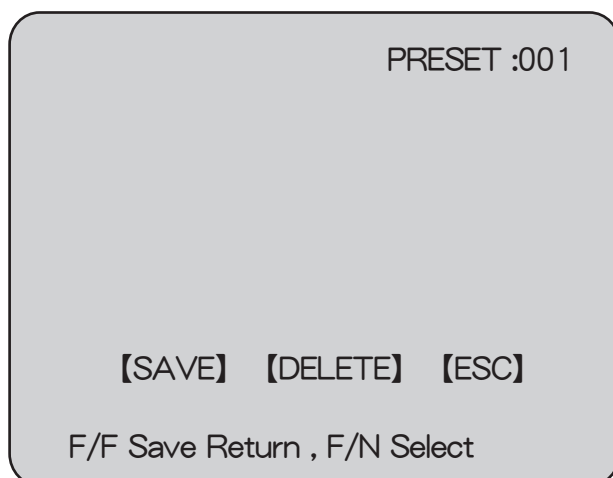


#### ①Preset set

左右ボタンでプリセット番号を選択し、F/Fボタンでプリセット名（移動時に表示される文字）の設定を行います。

#### ②Preset PTZ SET

F/Fボタンでプリセット位置の設定画面（下図）に入ります。



上記画面が表示されたら、上下左右・ズーム調整をして場所を決めて下さい。

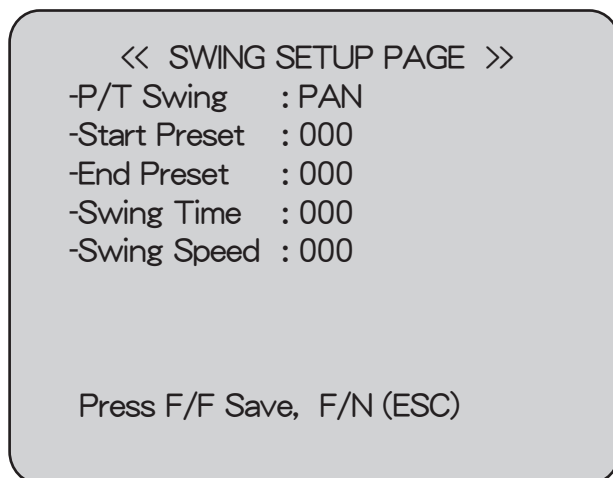
F/Nを押すと画面上のメニューが点滅します。F/Fボタンで点滅しているメニューの決定を行います。

- SAVE：プリセットの登録 登録完了時は「Saved...」と表示されます
- DELETE：プリセットの消去 消去完了時は「Deleted...」と表示されます
- ESC：メニューから出ます

## ◀ CAMERA SETUP P2 ▶

## ③Preset Swing SET

プリセットスウィング（自動旋回）を設定します。  
F/Fのボタンで下記メニューに入ります



## 【P/T Swing】

左右ボタンでPAN（横移動）TILT（縦移動）の設定を行います。

## 【Start Preset】

左右ボタンで、始点になるプリセット番号を設定します

## 【End Preset】

左右ボタンで、終点になるプリセット番号を設定します

## 【Swing Time】

左右ボタンで、始点・終点で停止時間を設定します ※0～127秒

## 【Swing Speed】

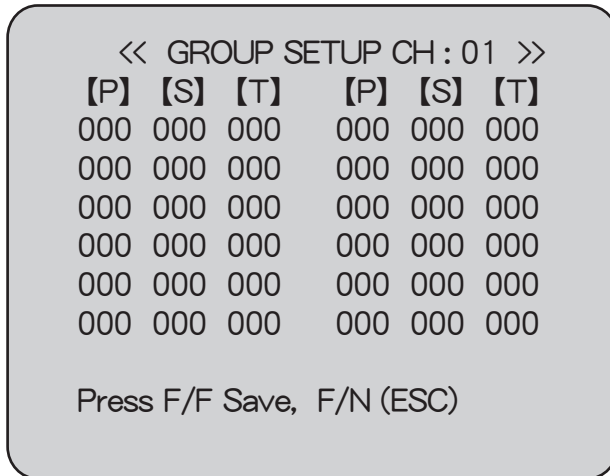
左右ボタンで、移動スピードを設定します ※0～64で数値が大きいほど速くなります

## ◀ CAMERA SETUP P2 ▶

### ④Group SET

グループセット（プリセット間の移動）を設定します。

左右ボタンでグループNo.（最大12個）を設定し、F/Fのボタンで下記メニューに入ります



変更項目が点滅しますので、左右のボタンで数値を設定してください

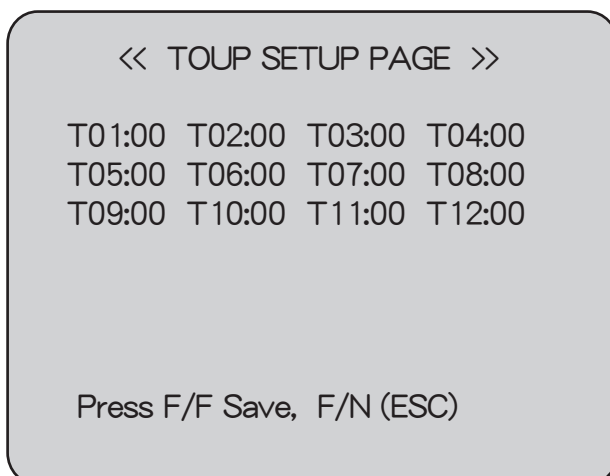
※12箇所のプリセット位置を登録することができます

- 【P】：プリセット番号
- 【S】：移動スピード ※0～64で数値が大きいほど速くなります
- 【T】：停止時間 ※0～127秒

### ⑤Tour SET Group

ツアーセット（グループ間の移動）を設定します。

F/Fボタンで下記メニューに入ります



変更項目が点滅しますので、左右のボタンでグループNo.を設定してください

※12箇所のグループを登録することができます

## 【CAMERA SETUP P2】

## ⑥Run Function

設定してある「SWING・GROUP・TOUR・TRACE」を作動させます。

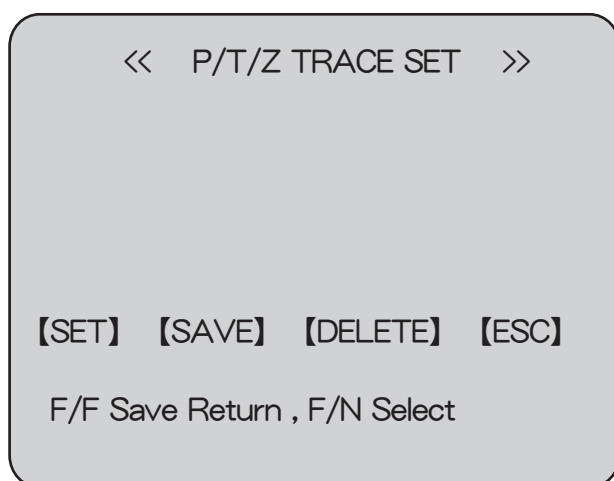
※「UNDEF」となっている場合は、どの設定も動作しません

## ⑦RETURN MENU PAGE

選択すると、前ページに戻ります

## 【14：TRACE SET PAGE】

トレース機能（一定時間内で行った動作を登録し、その通りに動作させる機能）の設定を行います。左右ボタンで下記メニューに入ります



上記画面が表示されます。F/Nを押すと画面上のメニューが点滅し、F/Fボタンで点滅しているメニューの決定を行います。

- SET：動作登録の開始
- SAVE：トレースの登録 登録完了時は「Saved...」と表示されます
- DELETE：トレースの消去 消去完了時は「Deleted...」と表示されます
- ESC：メニューから出ます

## 【設定方法】

1. 画面上の【SET】をF/Nボタンで選択し、F/Fボタンを押します。
2. ...%が100%になるまでの間、登録したい動作を行います。  
※100%になる前でも、【SAVE】を選択すると、そこまでの動作を記憶します。
3. 100%になったら、【SAVE】をF/Nボタンで選択し、F/Fボタンを押します。
4. 完了すると、「CAMERA SETUP p2」の画面に戻ります



&lt;&lt; CAMERA SETUP p3 &gt;&gt;

<< CAMERA SETUP p3 >>	
15. ALARM CH ON/OFF PAGE	15
16. ALARM PRESET SET PAGE	16
17. Select Alarm : Sensor	17
18. Motin on/off : Off	18
19.MOTION DETECTION SET	19
20. PRIVACY ZONE SET PAGE	20
-PREV MENU PAGE	
-NEXT MENU PAGE	

## 【15 : ALARM CH ON/OFF PAGE】

各アラーム入力の設定をします。左右ボタンで下記のメニューが表示されます。

<< ALARM CHANNEL ON/OFF >>		
-CH1 : Off	-CH2 : Off	①
-CH3 : Off	-CH4 : Off	①
-Alarm Relay : Off	②	
-Active Alarm : CLOSE	③	
-Resume time set : Off	④	
-RERURN MENU PAGE	⑤	

## ①アラームのON/OFF設定

接続されているアラームポートのON/OFFを設定します。上下ボタンで接続ポートを指定（点滅表示）し、左右ボタンでON/OFFを設定します。

## ②Alarm Relay

アラーム出力のON/OFFを、左右ボタンで設定します。

## ③Active Alarm

ノーマルオープン（CLOSE）かノーマルクローズ（OPEN）を左右ボタンで選択します。

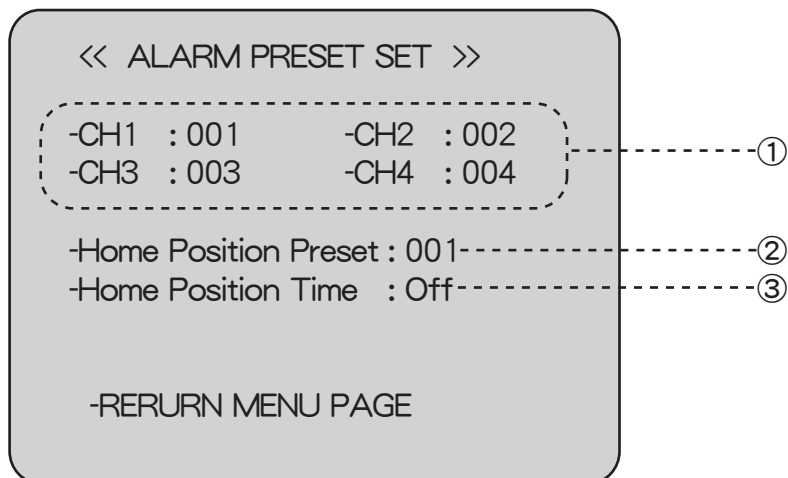
## ④Refume time set

リジュームタイムを左右ボタンで設定します。（OFF～180秒）

<< CAMERA SETUP p3 >>

【16：ALARM PRESET SET PAGE】

アラーム入力の際に移動するプリセットを設定します。左右ボタンで下記のメニューが表示されます。



①各アラームのポジション設定

各アラームのプリセットを設定します。上下ボタンで入力チャンネルを指定（点滅表示）し、左右ボタンでプリセットNo.を設定します。

②Home Position Pereset

アラーム動作後に移動するプリセット位置を、左右ボタンで設定します。  
※Home Position Timeが「Off」の場合は作動しません

③Home Position Time

アラーム動作後に、指定のプリセット位置（Home Position Pereset）へ移動させるまでの時間を左右ボタンで設定します。（OFF～180秒）

【17：Select Alarm】

アラームをセンサー（Sensor）かモーション（Motion）を左右ボタンで選択します

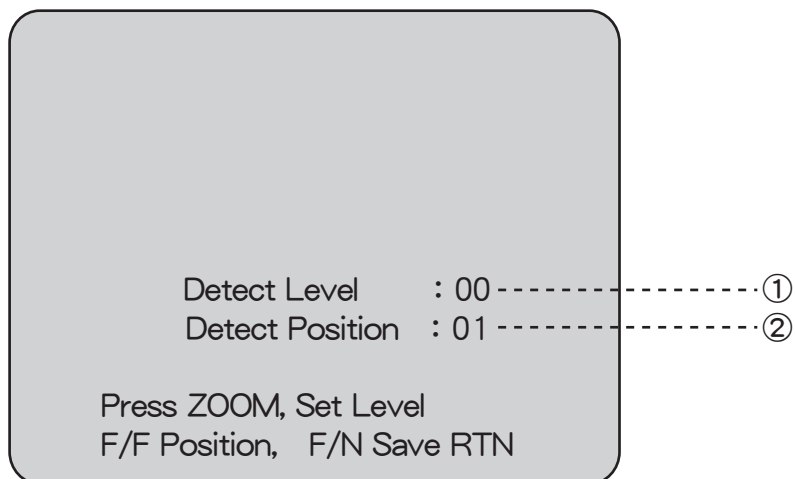
【18：Motion On/Off】

モーションのON/OFFを左右ボタンで選択します

※「17：Select Alarm」がMotionになっていないとonになりません

## 【19 : MOTION DETECTION SET】

モーションセンサー機能の設定をします。左右ボタンで下記のメニューが表示されます。



## ①Detect Level

00～05までの感度調整をズームボタンで設定します。数値が大きくなるほど感度は上がります。

## ②Detect Position

モーションエリアNo.をF/Fボタンで設定し、エリアの場所をを上下左右ボタンで設定します。

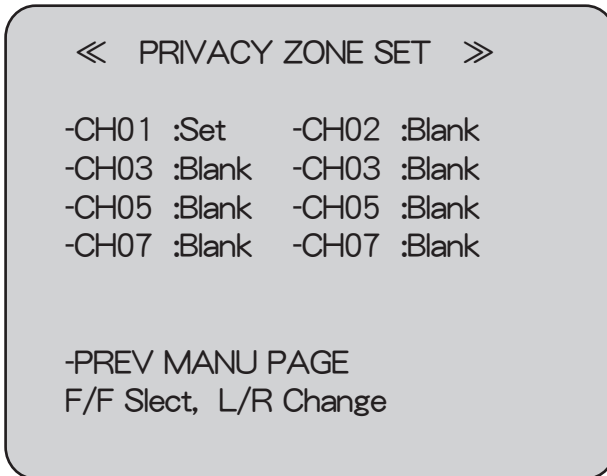
F/Nボタンで、モーション感度・エリアを決定し、元のメニューに戻ります。

※モーションエリアを設定し、モーションが「on」の場合は、画面上に感知したエリアのNo.が表示されます。

※モーションが「on (Disp)」の場合は、設定したエリア部分が青色表示になります

## 【20 : PRIVACY ZONE SET PAGE】

プライバシーゾーン機能の設定をします。左右ボタンで下記のメニューが表示されます

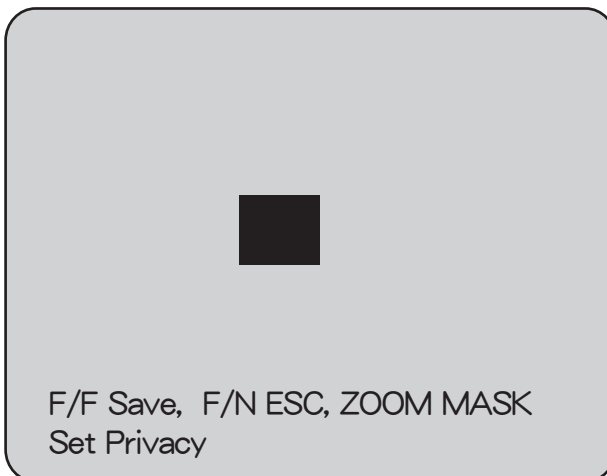


上下ボタンで、設定するマスキングチャンネルを指定（点滅表示）します。

- Set：プライバシーゾーンの設定
- on：指定チャンネルのマスキングはONになります
- off：指定チャンネルのマスキングはOFFになります
- Del：マスキングの消去
- Blank：未設定チャンネルはこの様に表示されます

## マスキングの設定

1. マスキングチャンネルを「Set」選択すると、画面中央に、黒いマスクが点滅表示されます。
2. 上下左右ボタンでマスクを移動させ、ズームボタンでマスクの大きさを調整します
3. 場所・マスクが確定すれば、F/Fボタンを押して保存します



&lt;&lt; CAMERA SETUP p4 &gt;&gt;

<< CAMERA SETUP p4 >>		
21. Auto Tilt move	: Off	----- 21
22. Smart Pantilt	: On	----- 22
23. Manual P/T Speed	: Medium	----- 23
24. Language	: English	----- 24
25. FACTORY RESET	!WARNING!	----- 25
-PREV MENU PAGE		

**【21：Auto Tilt move】**

オートチルトの設定を行います。左右ボタンでOn/Offを選択します。  
オートチルト機能とは、上ボタンを押し続けると下記の様な動作を行います

**【22：Smart Pantilt】**

スマートパンチルトの設定を行います。左右ボタンでOn/Offを選択します。  
スマートパンチルト機能とは、ズームしている際に自動でカメラの移動速度を調整し、ズームインしている場合はゆっくりと移動し、ズームアウトしている場合は速く移動します。

**【23：Manual P/T Speed】**

カメラの移動速度を左右ボタンで調整します。  
※Max：速い Medium：普通 Low：遅い

**【24：Language】**

メニューの言語を左右ボタンで設定します。

**【25：FACTORY RESET】**

カメラの設定を初期化します。左右ボタンで設定は初期化されます。

Model	ED275H
TV方式	NTSC
有効画素数	41万画素
イメージセンサー	1/4" SONY COLOR IT CCD
最低照度	0.01 LUX(Color) / 0.009 Lux (感度アップ時)
光学レンズ	23X Zoom, F=1.6(Wide)~3.8(Tele), f=3.8~87.4mm
デジタルズーム	10X (23X ~ 235X)
画角	約 50.7 度(Wide end), 約x 2.3 度(Tele end)
最小被写体距離	自動
S/N比	49dB以上
SYNC. SYSTEM	Internal / External (Line lock)
FORCE MODE	Auto / Manual / One shot
BRIGHTNESS CONTROL	0(down) ~ 99(up) adjustable
ホワイトバランス	ATW / AWC / INDOOR / OUTDOOR / MWB
BLC 逆光補正機能	ON / OFF / AUTO, BLC Level adjustable
ビデオ出力	コンポジット出力 75Ω terminated 1.0 Vpp, Y/C separate output
シャッタースピード	(1/60~1/10,000) 28 Steps
カメラコントロール	RS-485 / RS-422
アラーム入力	4CH, active high / low selective
アラーム出力	1 ch出力
プリセット	128 Preset
動作温度	-5°C to 60°C (0°C to 50°C Recommendation)
保存温度	-15°C to 60°C
電源電圧	AC 24V, 50Hz / 60Hz
消費電力	MAX 20W (モーター及びファン・ヒーター動作時)
寸法 (W×H)	Wall Type 373.4(D)×302(H) Pole Type 373.4(D)×594.2(H)mm
重量	4.3Kg(Wall Type) / 3.8Kg(Pole Type)
付属品	PEC-ED275H本体、機器取付け用ボルト(4個)、取扱説明書